



京都市の高齢者人口

統計解析No.124

—令和3(2021)年「敬老の日」にちなんで—

1 はじめに

「敬老の日（令和3(2021)年9月20日）」を迎えるに当たり、同年9月15日現在の京都市の高齢者（65歳以上）人口を推計しましたので、その結果を紹介します。

この推計結果は、国勢調査結果等を基礎とし、その後の人口動態（出生・死亡・転入・転出）を加減算して京都市が独自に算出したものです。京都市にお住まいの人数を実際に調査したり、住民基本台帳に登録されている人数等を数えたりしたものではありませんので、利用の際は御注意ください。

なお、総務省統計局による令和2(2020)年国勢調査「人口等基本集計」の公表（令和3(2021)年11月予定）の後に、京都市の令和3(2021)年10月1日現在の年齢別推計人口を公表するとともに、過去に公表した年齢別推計人口（平成28(2016)年10月以降）がより正確になるように再計算を行います。それらの推計結果は、本稿の掲載内容とは相違する可能性がありますので御了承ください。

2 京都市の高齢者人口

市内の約3.5人に1人は高齢者

令和3(2021)年9月15日現在の京都市の65歳以上の高齢者の人口は41万3,110人でした。総人口に占める割合（以下、「高齢化率」といいます。）は28.4%で、市内の約3.5人に1人が65歳以上であると言えます。

高齢化率を男女別で見ると、男性は25.5%（約4人に1人）、女性は31.0%（約3人に1人）でした。（表-1参照）

表-1 京都市の65歳以上の人口（5歳階級別）

年	総人口	65歳以上	前期高齢者		後期高齢者				高齢化率
			65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	再掲 100歳以上	
			各年10月1日現在（令和3(2021)年は9月15日現在）						
平成2(1990)年※	1,461,103	185,812	57,432	46,082	40,646	26,365	15,287	43	12.7
7(1995)年※	1,463,822	214,598	70,247	52,390	39,443	30,551	21,967	69	14.7
12(2000)年※	1,467,785	255,269	81,074	65,211	47,236	31,594	30,154	152	17.4
17(2005)年※	1,474,811	295,791	85,338	76,307	58,525	38,929	36,692	373	20.1
22(2010)年※	1,474,015	338,682	97,369	80,837	68,790	48,206	43,480	689	23.0
27(2015)年※	1,475,183	393,143	114,240	92,287	73,308	57,890	55,418	812	26.7
令和2(2020)年	1,457,856	410,574	83,635	109,630	84,154	62,991	70,164	1,057	28.2
令和3(2021)年	1,456,176	413,110	79,007	113,896	79,603	65,938	74,666	1,044	28.4
男	687,702	175,062	37,261	52,564	34,533	26,889	23,815	126	25.5
女	768,474	238,048	41,746	61,332	45,070	39,049	50,851	918	31.0

注1) 「※」の年は国勢調査結果です（年齢不詳人口を各歳の割合に応じて按分した後の数値を表章）。

注2) 令和2(2020)年は国勢調査実施年ですが、年齢階級別人口は現在まだ公表されていないため、平成27(2015)年国勢調査結果に基づく推計値を掲載しています。

3 高齢者人口の推移

増加が続く 65 歳以上の人口

京都市では、総人口は昭和 22(1947)年以降、一部の年を除き増える傾向にありましたが、近年は減少しています。

一方、65 歳以上の人口は、昭和 22(1947)年の 3 万 7,355 人から増加し続け、現在は 41 万人を超えています。

高齢化率については、昭和 22(1947)年の 3.7%以降増加が続いています。

また、老年人口指数(※)についても、昭和 22(1947)年の 5.8 から増加が続き、令和 3(2021)年 9 月 15 日現在では指数 46.5 となりました。

以上のように、高齢者人口、高齢化率及び老年人口指数は一貫して増加・上昇し続けています。

(表-2、図-1 参照)

※ 老年人口指数

市内の生産年齢人口(15~64 歳) 100 人に対し、高齢者人口(65 歳以上)が何人存在するかを示す比率

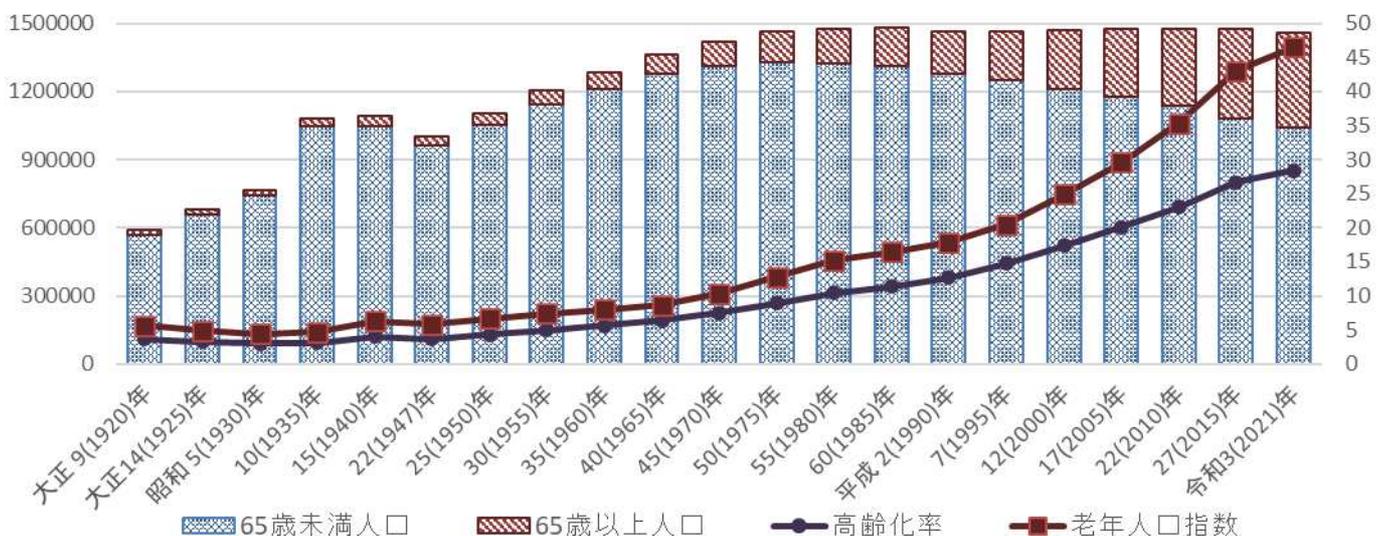
表-2 京都市の 65 歳以上の人口の推移

年	各年10月1日現在(令和3(2021)年は9月15日現在)				
	総人口	65歳以上人口	高齢化率	(参考1) 生産年齢人口(15~64歳)	(参考2) 老年人口指数
	①	②	③=②÷①×100	④	⑤=②÷④×100
大正 9(1920)年 ※	591,323	21,622	3.7	383,895	5.6
大正 14(1925)年 ※	679,963	22,422	3.3	455,885	4.9
昭和 5(1930)年 ※	765,142	23,164	3.0	521,565	4.4
10(1935)年 ※	1,080,593	33,943	3.1	718,646	4.7
15(1940)年 ※	1,089,726	44,058	4.0	702,306	6.3
22(1947)年 ※	999,660	37,355	3.7	648,426	5.8
25(1950)年 ※	1,101,854	47,041	4.3	705,121	6.7
30(1955)年 ※	1,204,084	59,767	5.0	802,804	7.4
35(1960)年 ※	1,284,818	72,055	5.6	905,684	8.0
40(1965)年 ※	1,365,007	86,680	6.4	1,007,016	8.6
45(1970)年 ※	1,419,165	106,010	7.5	1,025,582	10.3
50(1975)年 ※	1,461,059	129,919	8.9	1,013,952	12.8
55(1980)年 ※	1,473,065	153,107	10.4	1,009,844	15.2
60(1985)年 ※	1,479,218	168,417	11.4	1,027,331	16.4
平成 2(1990)年 ※	1,461,103	185,812	12.7	1,042,730	17.8
7(1995)年 ※	1,463,822	214,598	14.7	1,047,523	20.5
12(2000)年 ※	1,467,785	255,269	17.4	1,024,954	24.9
17(2005)年 ※	1,474,811	295,791	20.1	1,000,017	29.6
22(2010)年 ※	1,474,015	338,682	23.0	959,935	35.3
27(2015)年 ※	1,475,183	393,143	26.7	914,844	43.0
令和 2(2020)年	1,457,856	410,574	28.2	889,820	46.1
3(2021)年	1,456,176	413,110	28.4	888,382	46.5

注1) 「※」の年は国勢調査結果です。昭和15(1940)年は全人口に、昭和16(1941)年の京都市民調査人口の各歳の割合を乗じた数値を、平成2(1990)年以降は年齢不詳人口を各歳の割合に応じて按分した後の数値をそれぞれ表章しています。

注2) 令和2(2020)年は国勢調査実施年ですが、年齢階級別人口は現在まだ公表されていないため、平成27(2015)年国勢調査結果に基づく推計値を掲載しています。

図-1 京都市の高齢者人口、高齢化率、老年人口指数の推移



4 行政区別の高齢者人口

高齢化率が最も高いのは東山区，最も低いのは下京区

高齢化率を行政区別にみると，最も高いのは東山区(33.2%)で，次いで山科区(31.7%)，北区(29.5%)の順となっています。一方，高齢化率が最も低いのは下京区(22.7%)で，次いで中京区(25.3%)，南区(25.6%)の順となっています。

なお，行政区ごとの高齢化率の差をみると，高齢化率が最も高い東山区と最も低い下京区の差は10.5ポイントでした。(表－3参照)

次に，高齢化率を前年10月1日現在と比べると，最も高齢化率の増加が大きいのは西京区でプラス0.4ポイント，次いで北区と山科区がプラス0.3ポイントでした。一方，東山区ではマイナス0.2ポイント，下京区でもマイナス0.1ポイントとなりました。

また，平成2(1990)年から令和3(2021)年にかけての高齢化率の推移を行政区別にみると，増減ポイントが最も大きかったのは山科区でプラス21.9ポイント，最も少なかったのは下京区でプラス3.4ポイントでした。

(表－4，次ページ図－2参照)

表－3 行政区別の65歳以上の人口

行政区	65歳以上人口				高齢化率
	総数	65～74歳	75～84歳	85歳以上	
京都市	413,110	192,903	145,541	74,666	28.4
北 区	34,345	15,875	11,727	6,743	29.5
上京区	22,738	10,066	8,076	4,596	27.3
左京区	47,174	21,639	16,261	9,274	28.5
中京区	27,806	13,132	9,586	5,088	25.3
東山区	11,982	5,264	4,236	2,482	33.2
山科区	42,686	19,098	15,849	7,739	31.7
下京区	18,758	8,691	6,566	3,501	22.7
南 区	26,036	13,040	8,902	4,094	25.6
右京区	58,060	26,536	20,761	10,763	28.8
西京区	42,494	20,773	15,235	6,486	28.6
伏見区	81,031	38,789	28,342	13,900	29.3

表－4 行政区別の高齢化率の推移

行政区	各年10月1日現在 (令和3(2021)年は9月15日現在)							
	平成2 (1990)年 ※	7 (1995)年 ※	12 (2000)年 ※	17 (2005)年 ※	22 (2010)年 ※	27 (2015)年 ※	令和2 (2020)年	3 (2021)年
京都市	12.7	14.7	17.4	20.1	23.0	26.7	28.2	28.4
北 区	14.1	16.1	18.8	21.2	24.3	27.7	29.2	29.5
上京区	18.4	20.4	22.4	23.8	25.2	27.1	27.3	27.3
左京区	14.0	16.1	18.8	20.9	23.6	26.9	28.3	28.5
中京区	17.8	19.6	20.9	21.2	23.4	24.6	25.2	25.3
東山区	19.9	22.4	25.5	27.6	30.0	32.8	33.4	33.2
山科区	9.8	11.9	15.4	18.9	23.4	29.1	31.4	31.7
下京区	19.3	21.0	23.0	23.2	22.7	23.2	22.8	22.7
南 区	12.1	14.2	16.9	19.2	21.2	24.5	25.5	25.6
右京区	11.1	13.2	16.6	20.2	23.1	27.0	28.6	28.8
西京区	8.4	10.2	12.5	16.2	20.2	25.6	28.2	28.6
伏見区	9.6	11.9	15.0	18.4	22.1	26.7	29.1	29.3

注1) 「※」の年は国勢調査結果です(年齢不詳人口を各歳の割合に応じて按分した後の数値を基に算出)。

注2) 令和2(2020)年は国勢調査実施年ですが，年齢階級別人口は現在まだ公表されていないため，平成27(2015)年国勢調査結果に基づく推計値を掲載しています。

